

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

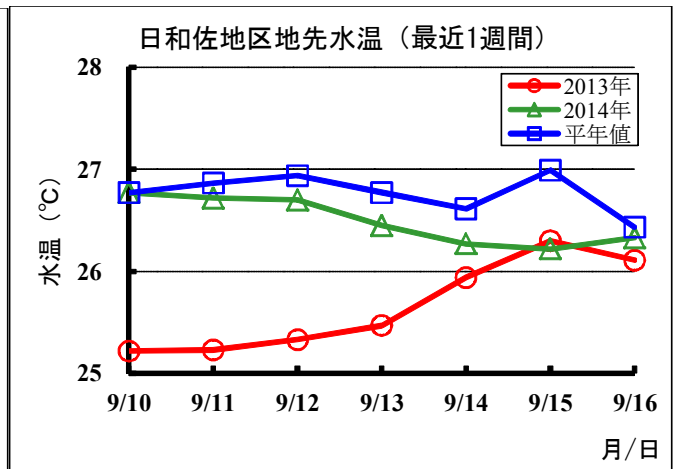
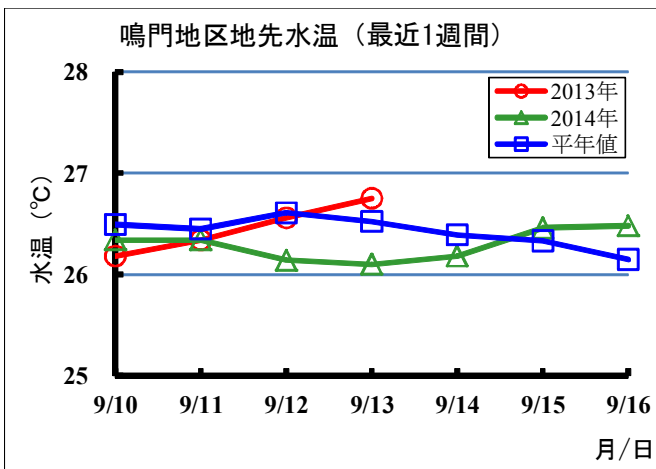
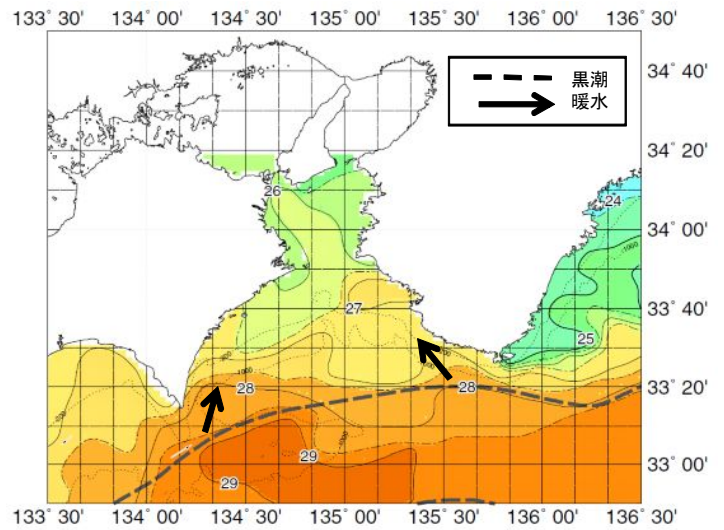
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.9.16）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は概ね28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で25～26℃台、紀伊水道では25～26℃台、海部沿岸は25～27℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬の東側と和歌山県沿岸から緩やかな暖水波及がある。



**地先水温** 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」の26.1～26.5℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並」の26.2～26.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並」の26.4～27.4℃で推移した。

**\* 水温偏差の目安**

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

\* 鳴門地区地先水温2013年9月14日～16日については欠測

## 2. 漁況の経過

釣り：海部沿岸で大主体にタチウオが0.3トン（1日1隻当たり11kg）、紀伊水道でタチウオが0.2トン（同11kg）、中主体にサワラが1.0トン（同56kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラス13.7トン（同149kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年9月8日～2014年9月14日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
釣り	海部沿岸	タチウオ	24	268	11	大主体
	紀伊水道	タチウオ	18	206	11	
		サワラ	18	1,009	56	中主体
パッチ網		シラス	92	13,700	149	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月9日～9月15日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にアカムツが0.5トン、カワハギが0.4トン、中主体にキダイが0.3トン、小型定置網で、小主体にマアジが1.6トン、サバ類が0.5トン、ウルメイワシが3.6トン、マイワシが2.2トン、シイラが0.3トン、釣りで、中主体にイサキが0.6トン、紀伊水道では、釣りで、中・小主体にサワラが0.8トン、パッチ網で、シラスが11.6トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「やや離岸」～「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の25～26℃台、日和佐地先で「平年並」の25～26℃台で推移する見込み。